

## 健康一口メモ

仙台市医師会  
広報委員  
徳永 英夫

日進月歩と言いますが、最近特に泌尿器科の手術の進歩を感じる今日この頃です。ロボット手術（「ダヴィンチ」手術）という新しい手術の方法をご存じでしょうか？今回はそのロボット手術についてご紹介いたします。

仙台では東北大学病院、仙台医療センター、仙塩利府病院などの泌尿器科でロボット手術が近年盛んに行われています。私が泌尿器科に入局したころは、泌尿器科では開腹手術が主に行われていました。ここ数年の間に欧米はもとより日本でも泌尿器科を中心にロボット手術が広まりをみせています。

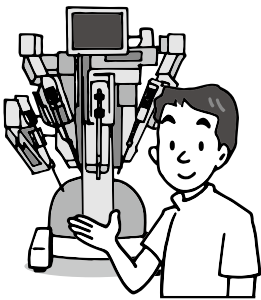
泌尿器科では前立腺がんの手術療法として確立されつつあります。「ダヴィンチ」による前立腺がんのロボット手術は特殊な鉗子をおなかに入れ、視野を10倍以上に拡大し、3D立体画像で見ながら、遠隔操作で手術をします。鉗子は術者の手が入ったかのように自由自在に動き、震えない細かい操作を可能にします。これらのことから以下のような利点があります。

### ロボット手術

1. 腹部の傷が小さく痛みも少ない（社会復帰が早い）
2. 出血が極めて少ない（輸血の可能性が低い）
3. 手術後の尿失禁の回復が早い
4. 手術後の性功能障害の回復が早い

従来の前立腺がんの手術に比較して、前立腺周囲に走行している神経血管束（男性機能や尿道括約筋機能に関連）を温存することにより、術後の尿失禁や男性機能の保持・回復が早い傾向があります。ロボット手術が最も進んでいるアメリカでは、2001年に根治的前立腺摘除術のFDA承認を得た後、前立腺全摘除術では開腹手術に代わってロボット手術が主流をなし、約85%を占めるまでになっています。現在では前立腺全摘除術を超える症例数で子宮摘出術がロボット手術で用いられているほか、呼吸器外科、消化器外科、耳鼻科など、適応可能領域も増えているようです。今後泌尿器科領域では膀胱がんや腎がんなどでもロボット手術が用いられるようになりそうです。

〔徳永クリニック／宮城野区新田東〕



## 給与計算事務で困っていませんか？

ベテラン社員に  
任せきりでは  
ありませんか？

パソコンソフトの  
操作はできますか？

給与振込手続が  
二度手間に  
なっていませんか？

## 給与計算事務の代行承ります



**七十七コンピューターサービス** 株式会社

〒981-3206 仙台市泉区明通二丁目10番1(七十七銀行泉センター内)

TEL (022)377-8852 FAX (022)377-8631

ホームページアドレス <http://www.77cs.co.jp>



11820476(05)